ＳＹＤかわらばん

〈最新活動情報 No.168〉 2022 年 11 月 21 日号

かわらばん特別企画「修養団と私」

1月号よりスタートいたしました「修養団と私」。毎月、修養団運動推進の原動力として、各地で活躍されている方々に特別寄稿いただいております。

修養団と私

修養団寄居クラブ代表　笠原　則夫

１９８９年初夏、偶然青木富造元講師の妹さん宅の隣に引っ越したことで、必然に青木さんと知り合いました。「柔道を教えているんじゃ、子どもたちを武蔵野キャンプに参加させてくれないか？」。修養団の看板活動を知り、希望する子どもたちに参加してもらうと、その流れでまたまた必然と塚本智雄元講師を紹介され、根岸秋吉講師（現専務理事）と知り合いました。昭和平成、埼玉三講師との出会いです。

沖縄や裏磐梯などのロケーションの素晴らしいキャンプ地とは異なり、武蔵野キャンプは墓場のとなりです。子どもたちは「きもだめしキャンプ」と呼んでいましたが、それでも楽しかったようで毎年多くの子どもたちがお世話になりました。

当時の私は柔道クラブと整骨院経営で邁進していましたが、柔道の体力向上と修養団の心の成長を促す多くの出会いが気にいり、一時は講師研修生にでも鞍替えしようかとさえ思ったこともあります。２年後の３０歳、平成３年の夏に寄居支部を設立して、この年に初めて建て替え前の本部で宿泊研修を受けました。２泊３日の時間で北海道から九州までの方々と出会い、大きな成長の日を今でも大切に思っています。

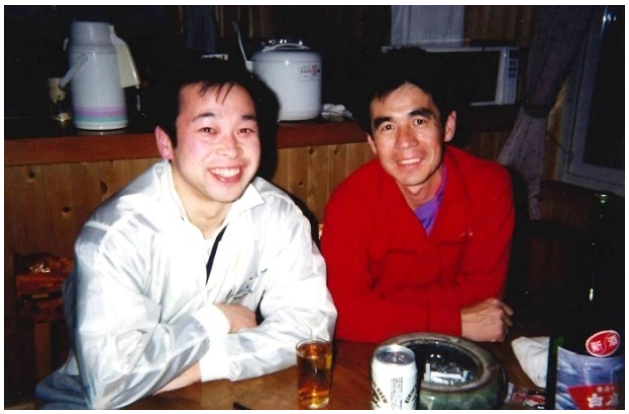
柔道にはそれぞれの技に対して、正反対の技があります。修養団と柔道、まさにこの２つは正反対の技の活動であり、併せて私の新しいパーソナリティーを成長させる両輪となっていきました。時代は「一芸秀でる」があり「一芸入学」の大学生や「一発屋」の芸人も一芸でしょうか…。その中で私は全く異なる活動と生き方を学び始めて、平成末期の時代になると「二兎を追え」なんてテレビ番組も発生しました。そして今は「多様性」がキーワードになっています。

また十年ほど前からお世話になっている他団体と、修養団をタイアップして頂く活動も始めています。事業主の研修会であるこの団体は、時々伊勢講習を受けていたようです。研修会で修養団を紹介をさせて頂くと、「伊勢の修養団と同じ団体でしょうか？」なんて質問されたことがあり、「ならば武田先生に講演に来て頂けないでしょうか」と言われ、嬉しいことに実現できた経験もありました。

修養団に出会ってから３３年が経ちましたが、まだ体力もあり引き続いて柔道との二本立ての活動を続けていきます。この二つの活動は、続けるとどちらも多くの友人に恵まれることが分かります。

また蓮沼門三全集を少し読みましたが、この活動を通して多くの方が夫婦になっていることが分かりました。過去にはもしかしたら、日本一の職場結婚団体だったかも知れません。修養団も新規に仲人業部門を立ち上げて、国難とも言われる少子化に歯止めをかけるべく、改めて出会いの活動をするのも面白いと思います。

スティービー・ワンダーの歌詞の中に、「So old so new～古めかしくて新しい」があります。修養団を彷彿させる言葉のようで、「温故知新」もまたそう感じます。これらを感じながら、微力ですが今後も活動の協力が出来れば嬉しいです。



【1995年頃、野外活動施設“ばんだいふれあいぴあ”にて。
隣は青木富造元講師】

笠原　則夫さんへ≪質問コーナー≫

① 好きな言葉
→「If you don't try things,You are not going to know,Haw good you are!」
色々なことをやってみなくては、自分の真価は分からない

② 私のおすすめの本
→「無駄に生きるな熱く死ね」（直江文忠）
「生きがいの創造」（飯田史彦）

③ 好きな食べ物 →「天ぷら・フライ」今でも毎日一度は食べたい

④ 趣味 →「仲人などのおせっかい」

⑤ 最近はまっていること、または始めようとしていること
→「車中泊の旅」昨年末は埼玉県から大分県まで四国経由で行きました

⑥ 夢 →「居住地を柔道国際交流の町にすること」

⑦ 会員の皆様へ一言メッセージ
→ 柔道の子どもたちには少しだけ社会の役立つ大人になって」と35年間言っています。SYDの子どもたちもそうあって欲しいです。

➡ご感想やメッセージなどありましたら、ぜひＳＹＤ社会教育部までご連絡下さい。

主催事業・活動等

報　告

10/15～17…「神嘗祭特別講習会」61人〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山﨑政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

初日は特別講師である松下政経塾塾頭の金子一也講師による講話がおこなわれた。

２日目以降は童心行で参加者同士がふれあい、山中隆雄特別講師による神嘗祭についての講話があり、続いて寺岡賢SYD講師が講話した。夜間奉観の初穂曳と神嘗祭は今年も残念ながら中止となったが、神服織機殿（かんはとりはたどの）神社（じんじゃ）の参拝、斎宮歴史博物館の見学をしたほか、猿田彦神社より神職をお招きして、大講堂神殿にて神嘗祭奉祝祭を斎行した。

３日目は御神楽奉納、神宮特別参拝をおこない、その後は神宮内を散策した。

10/28…第4回「Zoomでオンライン“愛と汗”幸せの種まき講演会」“人は皆先生！～たくさんの出会いが教えてくれたこと～”
28人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕
《講師：青年部・増田航介》

本年度第4回(通算7回)として、増田航介講師研修生が講演。18歳の時の北海道一周で出会った変人ライダー、マツさんから「恩送り」の生き方を教えてもらう。以来、ホームレスやコロナで機会を失った学生に、食事やコーヒー券など配るなど様々な実践活動を講演。幸せの種まきは誰もが出来る“一緒に飯を食べる”。私と一緒に食卓を囲みませんか？

11/5～6…「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」（北九州）6人〔福岡県北九州市・市立かぐめよし少年自然の家〕　《板倉和也》

今回は、ウォークラリーのほか、ボッチャ・モルック・卓球バレー・カローリング・風船バレーなどニュースポーツの実戦と振り返りをし、来月予定のキャンプ（子どもWAKU×ひろば）本番までの準備工程を確認した。

ニュースポーツは新たに取り組む分野で、どの世代も対等に戦いあえる興味深い内容だった。決められた時間のなか、説明・試合・移動の配分を考え、具体的にイメージ統一できたことが有意義な時間となった。

なお、参加予定者の半数以上が新型コロナウイルス陽性、濃厚接触者に該当し直前で欠席。改めて感染対策を徹底していくことを再確認した。〈発信・木村誉志江〉

11/19…**「WAKU×2ボランティアリーダー研修会」(東京)**〔東京都渋谷区・SYDホール〕
《板倉和也》
※詳細次号

11/13…**「チャリティーバザー」(幸せの種まき祭り)**〔東京都渋谷区・SYDホール、玄関前広場ほか〕

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染予防の対策をとりながら「チャリティーバザー」を実施。全国のSYD連合会・クラブや企業から提供された特産品や衣類、埼玉県の会員の方々が栽培した新鮮な野菜を販売。今年も前回、好評だったフリーマーケットを実施し、会場は多くのお客様でにぎわい、子どもたちの笑い声も加わり、大盛況で終了した。

収益金は「幸せの種まき献金」に入金され、ストリートチルドレンや災害被災者の支援に活用される。

毎年野菜を提供下さっている「修養団東松山向上会」の皆様が、今年もバザーに参加された。

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】
《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

報　告

10/25	静岡県私立浜松聖星高等学校	200人
10/27	福島県喜多方市立山都小学校	7人
11/1	カリタス女子中学校	204人

予　定

11/25 千葉県柏市立柏第五中学校
12/9 石川県珠洲市立宝立小中学校
12/13 沖縄県立コザ高等学校

予　定

11/26～27…**「子どもWAKU×2ひろば」(小豆島)**〔香川県小豆郡・小豆島ふるさとキャンプ場〕
《板倉和也》

12/3…第6回**「東京ベルズ」チャリティーコンサート**〔東京都渋谷区・SYDホール〕
《入場料》3,000円(学生は1,000円)

昨年に引続き「あなたがサンタクロース！」を合言葉に「心の参加者(ご寄付)」を募集。

今年は3年ぶりに、歌声を楽しんでいただくアカペラコーラスを中心に、クリスマスメドレーの名曲をお届けします。

また、少年少女合唱団STELLA&EnsembleLUCEも賛助出演します。収益金はSYD「幸せの種まき献金」を通じ、ストリートチルドレンへのクリスマスプレゼントとして、食料支援等を予定しています。

お申込み・お問い合わせはSYDまで。
(℡03-3405-5441)

チケット申込　　心の参加者申込

12/3～4…「子どもWAKU×2ひろば」（北九州）〔福岡県北九州市・市立かぐめよし少年自然の家〕
《板倉和也》

12/10～11…「子どもWAKU×2ひろば」（広島）〔広島県広島市・県立福山少年自然の家〕
《谷野渉》

12/18…「Zoom でオンライン家庭《共育》ひろば」“だれでも楽しめるキッズヨガ”
《講師：ミナクシみよこ》

12/11…「子どもWAKU×2ひろば」“第6回みんなdeにっこりクリスマス！”（東京）〔東京都渋谷区・SYDホール〕　《板倉和也》

12/19…「修養団理事会」〔東京都渋谷区・SYD会議室〕

12/26～30…第1回「冬期子ども自然体験（スキー）キャンプ」〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあほか〕　《板倉和也、谷野渉、増田航介》

会員組織の主な動き

予　定

12/24～25…修養団伊勢いなほの会「辻幹雄さん11弦ギターコンサート」〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕

報　告

情報あれこれ

⊛修養団理事・宇部市連合会会長岡村精二氏、「社会教育功労者表彰」受彰

11月2日、岡村精二修養団理事が、本部に立ち寄られ、その後文部科学省の「令和4年度社会教育功労者表彰式」に出席。今年は105名が受彰した。

⊛「SYDかわらばん」をご活用ください

みなさまからの情報提供をお待ちしております。特に組織の方々が主役になるような情報誌を目指しておりますので、活躍されていること（愛と汗の実践）や、読んで元気になるようことなど、先ずはお気軽にご提供下さい。

SYDホームページ「WEBかわらばん」では、過去1年分の全ページを掲載しています。

ご　案　内

各連合会・クラブから全国各地の連合会・クラブ等（約160ヶ所）へ送付を希望される印刷物（「SYDかわらばん」に同封可能な印刷物）がありましたら、毎月5日までに社会教育部までご相談ください。

「SYDかわらばん」への活動報告例

タイトル	主な活動
開 催 日	○○月○○日（○曜日）
活動内容	100～200 字程度で活動を紹介
発 信 者	氏名
写　　真	1～2 枚程度

〈発行・連絡先〉
SYD（公益財団法人修養団）　社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441　FAX03(3405)5424
E-mail：info@syd.or.jp
ホームページ：https://syd.or.jp/
SYD　検索